



一般財団法人 愛知県バスケットボール協会

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄五丁目13番21号 バネ協名古屋センタービル8階 TEL 052-253-9400 FAX 052-684-7799

AICHI BASKETBALL ASSOCIATION #6F 5-13-21, Sakae, Naka-ku, Nagoya-City, Aichi, 460-0008, JAPAN TEL +81-52-253-9400 FAX +81-52-684-7799

2026

一般財団法人 愛知県バスケットボール協会

U12 部会
チーム説明会

2026年4月18日(土)
アイプラザ半田 講堂

2026 U12部会 チーム説明会

次 第

9:30 U12部会長あいさつ

9:40 U12部会組織図について

大会参加の諸注意事項について

マンツーマン推進について (MC)

チームエントリーについて

10:15 愛知県インテグリティ講習会

講師： 齋藤 智行 様

テーマ：指導者による暴力・暴言・ハラスメントをなくすための
具体的な指導方法

大会参加の諸注意事項

U12部会

コーチ、保護者代表者は、以下の事項等に関し、プレーヤー、スタッフ、保護者に必ず周知ください。

<準備>

1 新たに「Team JBA」による参加申込みを開始したため、必ず期限内に手続きを完了すること。

また、庶務から送られる書類（参加申込書、調査票など）は、期限までに必ず返信すること。プレーヤーやスタッフなどの登録も同様です。必ず期限までに手続きを終えること。

※ 参加費を振り込むときは、「略称チーム名・男女」で振り込むこと。

※ 参加費、冷房費を現金で集金するときは、つり銭がいないよう準備すること。

2 ユニフォームは、白色と白以外の濃い色の2色を準備すること。

3 参加チームが確定し、組み合わせが決定すると、組み合わせ日程表、競技取り決め事項、大会注意事項等が送られるため、その内容をチーム内に周知徹底すること。ゲーム時間や延長の取り決めについては、大会毎に異なることがあるため、必ず確認すること。

4 メンバー表は、ホームページよりダウンロードし、使用すること。

5 ベンチは、組み合わせ日程表の左側チームがオフィシャルに向かって右側とし、原則、白色のユニフォームとする。都合により本部・コーチ・審判合意のもと交換もできる。

6 オフィシャルは、原則、帯同オフィシャルとする。

・スコアラーの役割

スコアシートの記録、審判への合図（タイムアウト、交代）、アローを表示する。

・アシスタントスコアラーの役割

スコアボード、ファウルを表示する。また、スコアラーをサポートする。

・タイマーの役割

タイマー、ゲームロックを操作（競技時間、インターバル、タイムアウトの計測）する。

・ショットクロックオペレーターの役割

ショットクロックを操作（24秒・14秒・継続・リセット）する。

7 審判は、原則、帯同審判とする。帯同審判は、JBA審判E級以上のライセンスが必要となるため、必ず取得し、審判技術の向上に努めること。2チーム（男女等）参加するときは、それぞれ対応できるようにすること。

- 8 チームの持ち物には、必ずチーム名を記入すること。
- 9 組み合わせ日程表に変更があるときは、U12部会ホームページにその都度掲載するため、大会前に必ず確認すること。

<大会当日>

- 1 前ゲーム開始までにメンバー表とチームメンバー一覧表(PDF)を本部に提出すること。
メンバー表は、コーチ欄に記載されているコーチが提出し、コーチ証を提示すること。
コーチ証は最新年度の物を提示すること。コピー、携帯の写真は不可とする。
登録日の関係でコーチ証の郵送が間に合わないときは「Team JBA」より登録証をPDFで印刷し、提示すること。
- 2 ウォーミングアップを屋外で行うときは、声を出したアップは周辺住民の迷惑になることから、声を出したアップは行わないこと。特に名古屋市内施設は、苦情につながることから注意すること。大会注意事項に記載されているにも関わらず、スタッフ、保護者、プレーヤーに伝わっていないことが多いため、周知徹底すること。
- 3 屋外用シューズの保管、管理は、各チームで行うこと。
- 4 喫煙は、所定の場所で行うこと。所定された場所以外での喫煙は、苦情につながるから注意すること。保護者に伝わっていないことが多いため、周知徹底すること。
- 5 会場内のコンセントは使用しない。
- 6 会場準備チームに指定されたチームは、指定された時間に集合し、会場の準備を行うこと。また、最終ゲームのチームは、会場の片づけを行うこと。
- 7 諸事情により帯同審判が対応できないときは、チームで責任をもって対応すること。本部では対応しない。
- 8 チーム旗は、観覧席からの応援に支障がないよう設置すること。透明アクリル板があるときは、その下に設置すること。
- 9 会場によっては、車の台数制限があるため、チーム内による乗り合わせ、公共交通機関、民間のコインパーキングを利用すること。
チームへの苦情やルール違反があった場合は、今後チームにペナルティを科すことがあります。

<ゲーム>

ゲームの進行をスピーディーにするとともに、コート内のアップの時間を確保するため、ゲーム開始、タイムアウト後のゲーム再開、ゲーム終了後の速やかな移動に協力ください。

- 1 競技規則については、JBAバスケットボール競技規則の「ミニバスケットボールにおける適用規則の相違点」を適用して、一部競技取り決め事項に示し、修正して行う。
- 2 プレーヤーは、他のプレーヤーに切り傷やすり傷を与えるようなもの（指の爪は短く切っておくこと）や、ヘアアクセサリーや貴金属類など、他のプレーヤーに怪我をさせる可能性があるものを着用しないこと。
- 3 同じチームの全てのプレーヤーの腕や脚のコンプレッションスリーブ、ヘッドギア、リストバンド、ヘッドバンドは全て同じ単色を着用すること。
- 4 ソックスは、同じチームの全てのプレーヤーが同じ主となる色でデザインされたものを着用すること。
- 5 ユニフォームの下にTシャツは着用しないこと。
- 6 ベンチは、登録メンバー15名と、コーチ・スタッフが4人まで入ることができる。
- 7 交代は、着替えを済ませて、交代するプレーヤー本人がオフィシャルに伝達すること。審判が笛を鳴らして交代のシグナル、コートに招き入れるシグナル後、速やかに交代して、スムーズにゲームを再開すること。
- 8 第1・3クォーター終了後、速やかに次のクォーターに出場するプレーヤーの登録を行うこと。第2クォーター終了後は、第3クォーターに出場するプレーヤーの登録を行い、その後、スコアシートの確認を行う。
- 9 ゲーム開始（あいさつ）のとき、手紙の交換、手土産の交換は行わない。手紙の交換、手土産の交換を行うのであれば、ゲーム開始3分前までに行うこと。
- 10 タイムアウトは45秒です。35秒のブザーでプレーヤーをコートに戻し、45秒のブザーでゲームが再開できるようにすること。コートに入るとき、オフィシャルの前に並ぶ必要はない。また、チームで声かけをするのであれば、ブザーが鳴る前に行うこと。
- 11 ゲーム終了後は、速やかに荷物を持ってベンチから移動すること。相手チーム（コーチ、プレーヤー）、オフィシャル（得点）へのあいさつは行わない。また、5ファールで退場するプレーヤーは、相手チームへのあいさつは行わず、速やかにベンチに戻る。自チーム保護者へのあいさつは、観覧席で行うこと。
- 12 スコアボード及びめくり式得点板に掲示する「チーム名」は、各チームで用意すること。

<審判・オフィシャル・マンツーマンコミッショナー（MC）>

審判、オフィシャル、マンツーマンコミッショナーは、ゲームを進行するために必要な仲間です。ゲーム中の判定ミスや処置ミスは、どんなに注意しても起きることが考えられます。ベンチや観客は、それを非難することなく、ゲームを進行する仲間として、寛容に対処し

てください。しかし、その寛容さに甘んじることなく、プレーヤーやベンチがゲームに集中できるように、普段から技術の向上に向け、努力してください。

- 1 帯同審判は、JBA審判E級以上のライセンスとする。ただし、前期リーグ期間中に取得することを条件に、未取得でも担当することができる。そのときは、当日、本部にその旨を申し出ること。
- 2 審判を行うときには、規定された服装を着用すること。夏季の短パン、冬季の上着の長袖は、認めない。なお、セカンドユニフォーム（短パン）を着用するときは、上下で揃えて、着用時は黒色のソックス、ウェアはハーフパンツに入れて使用すること。
- 3 オフィシャルを行うときは、大人が必ず1名付き添うこと。
- 4 審判及びオフィシャルは、当日、変更されるときがあるため、メンバー表を提出するとき、本部で確認すること。
- 5 MCは、原則、帯同MCとする。MCを行うときは、必ず立って行う。基準規則等については、JBAのホームページにて、最新版を常に確認すること。
- 6 タイムアウトは、35秒と45秒でブザーを鳴らすこと。

<コーチ>

コーチの指導方法については、競技規則上、何ら規定はありませんが、プレーヤーに対する暴言、暴力、威圧する行為は、容認することはできません。また、チームの品位や指導者の資質まで疑われることにもなります。そのような行為があったときは、U12部会は、そのチームに対して厳格な処置を行います。

- 1 コーチとは、チームの指導者であり、実際にゲームを指揮する者とする。
- 2 自チームのプレーヤーや相手チームのプレーヤーに威圧感を与えるような言動やルールに則らない行動がないようにすること。ゲーム中にプレーヤーを（コート内、ベンチエリア内）立たせ、周囲が威圧感を感じる行為もしないこと。
- 3 ベンチからプレーヤーに助言をあたえ、交代の規則に従ってプレーヤーの交代を行うこと。また、タイムアウトを請求すること。タイムアウトは45秒です。35秒のブザーでプレーヤーをコートに戻すこと。
- 4 プレーヤーがゲームに参加するとき、他のプレーヤーに怪我をさせる可能性があるものを着用しないよう管理すること。
- 5 ゲーム中は、スコアシートに名前が記載されているコーチまたはアシスタントコーチが立ってプレーヤーに指示を与えることができる。同時に立ち上がることはできない。移動できる範囲は、ベンチエリア内とすること。

- 6 JBAコーチライセンスを取得している者は、ベンチでは、全員がJBAコーチ証を首から下げること。また、ゲームの指揮を執るコーチは、本部が指定するコーチ証も首から下げること。立ち上がって指揮するコーチは、JBAコーチライセンスを取得している者とする。県大会、東海大会、全国大会は、JBA公認D級以上のコーチライセンスが必要となるため、ライセンスの取得を推奨する。

なお、ゲーム開始後、JBAコーチライセンスを取得している者が退場し、JBAコーチライセンスを取得する者が不在となったときは、ベンチ入りしているスタッフがコーチを代理することができる。

- 7 観覧席から集中力を阻害するような行為、施設での迷惑行為、苦情があったときは、そのコーチ、保護者が責任をもって対応すること。
- 8 インテグリティ講習会の受講が必須となるコーチは、必ず講習会を受講すること。

<応援>

Bリーグの人気に合わせて、応援のスタイルも大きく変化してきました。今一度、応援の方法をチームで徹底してください。

- 1 ゲーム中、審判や相手チームに対して“ファイル”“トラヴェリング”と大声を出したり、立ち上がったたり、過剰なアピールをしないこと。
- 2 相手チームの“ミス”に対して、“ラッキー”と声を出したり、ベンチから立ち上がったたり、持っているタオルやうちわを振り回したりしないこと。
- 3 プレーヤーが持つうちわは、扇ぐためにあるため、うちわを叩いて応援したり、音を出したりしないこと。
- 4 相手プレーヤーのフリースローに対して、ベンチ、観覧席から集中力を阻害するような行為（大声で叫ぶ、手を振る、タオルを振り回す）はしないこと。
- 5 シュート入ったとき。ファールがコールされたときなど、ベンチプレーヤーは一瞬立ち上がることに問題ないが、立ち続けることや相手チームを“挑発”“煽（あお）る”行為はしないこと。また、ゲームの進行に支障をきたす行為もしないこと。
- 6 ゲーム中、ベンチからビデオや写真を撮ることはしない。
- 7 観客席から写真を撮るときは、フラッシュ撮影はしない。
- 8 観覧席で応援するときは、席を立つことなく、座って応援すること。